



太良町立多良小学校 学校便り 第13号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和2年7月16日発行 文責 校長 副島 和久

梅雨明けを祈りながら…

学校便りの第12号で7月6日の下校に際してのお迎えの御礼をお伝えしたばかりですが、その同じ週の9日に再び、大雨による保護者によるお迎えをお願いすることとなりました。その際、最初は、6日と同じように15時から学年ごとに時間をずらしてお願いすることとしましたが、その後の雨の状況や13時10分に太良町に土砂災害警戒情報が出されたことなどから、急遽、連絡を訂正し、14時以降に全員、お迎えに来ていただくこととしました。短い時間での連絡の変更等でご迷惑をおかけしましたが、おかげさまで無事に全員を無事に保護者に引き渡すことができました。本当にありがとうございました。

もうしばらく雨への心配が続きますが、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。



学校HPもご覧ください

大石先生、無事に退院されました。

学校便り第8号でお知らせをしていました 大石 聖 先生のことでお知らせをします。5月19日に入院されて、翌20日に手術をされたということをお伝えしていましたが、7月1日に無事に退院されました。しばらくの自宅療養が必要とのことで、2学期からは学校に復帰していただくように計画しています。入院中は、新型コロナウイルス感染防止対策で病院へのお見舞いはおろか、一度の面会もできずに心配をしておりましたが、退院後は奥様とともに、学校に元気な姿を見せていただきました。子どもたちや保護者の皆様にもご心配をお掛けしたことと思います。ご心配いただき、ありがとうございました。大石先生の2学期からの活躍を期待しています。



お知らせ



本校の業務員として勤務していただいている 吉村 厚信 さんが、手術のため、7月14日から入院されることとなり、28日まで休暇を取られます。(4月初からの予定でした。)学校HPのイベントギャラリーなどでも紹介していますように、吉村さんには、校内の環境整備や営繕、夕方の戸締り確認など、毎日、ご苦勞をいただいていたと思います。吉村さんをお願いしていたことについては、教頭先生を中心に、全教職員で補っていかうと思っています。吉村さんの手術の成功と1日も早い回復をお祈りしています。

いじめアンケートの報告です。

「教職員の指導に関するアンケート」「いじめについてのアンケート」(児童に対しては「学校生活アンケート」として実施)の実施の際は、ご協力ありがとうございました。この調査の結果等につきましては、7月9日(木)に予定していましたが、いじめ防止対策推進委員会にて報告したのちに、保護者の皆様へお知らせする予定でした。しかしながら、先日の大雨での下校対応のため、委員会を延期しましたので、委員会での報告前になりますが、これらの調査の結果とその後の対応についてお知らせします。

まず、「教職員の指導に関するアンケート」で、本校教職員による体罰や行き過ぎた指導はないかということを探っておりましたが、このことについては、「なし」ということをご回答をいただきました。これからも、子どもたちへの言葉遣いなど、指導の在り方については十分に気を付けていきたいと思えます。何か、気になることなどありましたら、学級担任または教頭・校長までご連絡・ご相談ください。

次に、保護者にお尋ねしました「いじめについてのアンケート」で、「いじめを受けている」という回答が3件ありましたので、直接、聴き取りをさせていただくなどして、内容等を確認しました。



案件① 既に学級担任が把握して、継続した指導を行っている。

案件② 昨年度あった案件で、現在も継続していないか心配されている。

案件③ 保護者へのその後の聴き取りで「いじめとは考えにくい」ということで確認したが、今後とも注視していく。

また、児童へのアンケートで「いやなことを言われたり、されたりしたことがありますか」という質問に対して、「今もされている」という回答が、全校で18件ありました。

これらについても、その後、各学級担任が本人に対して丁寧に聴き取りを行い、必要に応じて、これからの対応を本人と相談しました。聴き取りを行った内容や今後の対応については、校内いじめ対策推進委員会でも情報を共有し、検討を行いました。聴き取り内容の例としては次のようなものがありました。

- 遊びの中で、〇〇さんから引っ張られたり乗られたりして、「やめて」と言ってもすぐにやめてもらえなかった。(3年男子)
- 男子がぶつかっても謝ってくれない。(1年女子)
- 放課後児童クラブで△△さんに嫌なことを言われる。(1年男子)



いずれも「いじめ」と認知するには至らない案件ではありましたが、「同じ行為でも、子どもによって、その受け止めが異なる」ということや、「心ない一言が相手をいやなや思いにさせていることがある」といったようなことを再認識し、それぞれの子どもが安心して、楽しく学校生活を送ることができるように、見守り、支援していかなくてはならないことを再確認しました。

以上、今回の調査についての報告です。学校において、いじめなどが起きないように、また、いじめにつながるような行為があったときは見逃すことなく、適時・適切に指導が行われるようにしていきたいと考えています。しかしながら、学校だけでは気付けないことなどもあると思いますので、ご家庭で子どもさんの様子が気になる場合や、気になる情報を耳にした場合などはぜひ学級担任までご相談いただければと思います。家庭と学校との連携でいじめの早期発見・早期解決に努めたいと思います。

西日本新聞「ヤング川柳」に紹介されました！

多良小学校では、今年も先月からヤング川柳に取り組み、西日本新聞に応募しています。7月11日(土)付けの西日本新聞に【佳作】で、悠一さんの作品が紹介されました。お題は「響く」でした。

ひびく声 心の中の ぼくさけぶ

4年1組 家田 悠一 さん



今回のヤング川柳は【佳作】に入賞しました。素晴らしいですね。佐賀県児童文集「きらり」への応募や佐賀県文学賞などに自分の作品を出してみませんか。詩、短歌、俳句、物語などなど、自分のお気に入りの作品を書いてみましょう。ぜひ、夏休みにチャレンジしてください。